

ニンジンに対する甘彩六花試験



<試験概要>

- ・試験場所 千葉県八街市
- ・品種 愛紅
- ・播種日 2016年7月28日
- ・散布方法 500倍希釈の葉面散布
- ・散布日 10月4日、10月18日、11月2日
- ・散布コスト 1反1回当たり原液を200ml(340円)使用×3回散布
1反当たりのコスト1,020円

<サンプル採取方法>

- ・採取場所 試験区、対照区の各区一定箇所を定め、連続した5株を採取
- ・測定箇所 葉長、可食部重量、直径、長さ
- ・試験測定日 2016年11月16日

<試験結果>

対照区

	根茎長さ (cm)	根茎重量(g)	根茎太さ(cm)	葉長(cm)	葉枚数	葉重量(g)
1	8	191.5	15.0	59	5	35.3
2	6	201.9	16.0	60	5	49.0
3	6.5	273.2	18.5	61	6	66.4
4	6	158.5	14.5	61	6	45.9
5	7.5	238.1	17.0	61	5	31.6
平均	6.8	212.6	16.2	60.4	5.4	45.64

甘彩六花試験区

	根茎長さ (cm)	根茎重量(g)	根茎太さ(cm)	葉長(cm)	葉枚数	葉重量(g)
1	20.5	394.5	20.0	59.0	7	79.2
2	21.0	390.5	19.5	61.0	5	93
3	20.5	341.3	18.5	63.5	8	63.3
4	8.5	451.6	16.0	54.0	8	109.4
5	23.5	222.5	19.5	55.0	10	49.2
平均	18.8	360.1	18.7	58.5	7.6	78.82

<まとめ>

- ・甘彩六花試験区では、**平均147.6g (69.4%) 重量が増加した。**
- ・甘彩六花散布により、光合成が促進され、アミノ酸合成が促進されたためだと考えられる。
- ・試験区でより強い人参特有の風味と甘みを感じられた。
- ・甘彩六花を散布したことで光合成が促進され、糖度、コクが増加したためだと推測される。

